

本・ほん 【3・4年生】



はじめに

このリストでは、3・4年生のみなさんに読んでほしいおすすめの本を、読み物を中心に紹介しています。友だち、家族、SF、動物、昔話など、たくさんのテーマがありますので、ぜひ、お気に入りの一冊を見つけてください。

ともだち



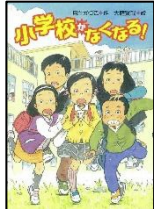
『ひみつだけど、
はな
話します』
堀川 理万子/作・絵
あかね書房 (Y913 刺か)

電車が好きな足立典生くん。放課後に電車を見ていたら、同じクラスの小川まやさんに会いました。「なにしてるの？」と聞かれた足立くんは、自分だけのひみつにしていた「電車が止まっているように見える」やりかたを教えてあげて…。ある町の3年3組の子どもたちの、小さなひみつを描いた物語です。

次はこれ！

むら おお
『さくら村は大さわぎ』
朽木 祥/作 大社 玲子/絵
小学館 (Y913 ㄗㄗ)

がっこう



『小学校がなくなる！』
麻生 かづこ/作
大庭 賢哉/絵
文研出版 (Y913 アㄗ)

彩が通うのは長い歴史のある都立小学校。小さくて古いけれど、みんな学校が大好きです。ところが来年、都立小学校が廃校になることに。学校をなくしたくない彩たちは、市長さんをお願いしに行きます。はたして学校を残せるのでしょうか？

次はこれ！

『ぼくたちのいばしょ
かめじましようたこくせきたんてい
亀島小多国籍探偵クラブ』
蒔田 浩平/作 酒井 以/絵
文研出版 (Y913 ㄗㄗ)

かぞく



『かあちゃん
とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書』
いとう みく/作
佐藤 真紀子/絵
童心社 (Y913 ㄗㄗ)

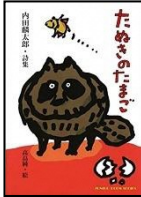
いつもうるさいかあちゃんのあつかい方を知れば、思い通りに動いてくれる！ぼくはさっそく、取扱説明書を作ることにした。でも、かあちゃんのことをじっくり見ていると、意外なところも見えてきて…。

もし取扱説明書を作ったら、お母さんには見つからないように気をつけて。

次はこれ！

だいじょうぶ
『きっと、大丈夫』
いまた あきこ/作 黒須 高嶺/絵
文研出版 (Y913 ㄗㄗ)

詩(し)



『たぬきのたまご
うちだりんたろう ししゅう
内田麟太郎・詩集』
内田 麟太郎/著
高畠 純/絵
銀の鈴社 (Y911 ㄗㄗ)

たぬきといえば、でっぷりでまるが
おで しょうしょうくさくて…

(「つきみそう」より)

自分のまわりのあれこれを、ユニークな目で見つめた詩集。これを読めば、世界がちがって見えるかも？！

次はこれ！

『わくわく こども詩集』
全国図書館協議会・田中和雄/編
童話屋 (Y911 ㄗㄗ)

おすすめの名作

せんそう
『チョコレート戦争』
大石 真/作 北田 卓史/絵
理論社 (Y913 ㄗㄗ)

『ちびっこカムのぼうけん』
神沢 利子/作 山田 三郎/絵
理論社 (Y913 かん)

てらむらてる お ばなし ばなし
『寺村輝夫のむかし話・とんち話』シリーズ
寺村 輝夫/文 ヒサ クニヒコ/画
あかね書房 (Y913 テラム)

むくはとじゅう どうぶつものがたり ぜん かん
『椋鳩十まるごと動物物語』(全12巻)
椋 鳩十/作・著
理論社 (Y913 ムカ)

まど
『窓ぎわのトットちゃん』
黒柳 徹子/作 いわさき ちひろ/絵
講談社 (Y914 クワ)

『ペちゃんコスタンレー』
ジェフ・ブラウン/文 トミー・ウンゲラー/絵
さくま ゆみこ/訳 あすなる書房 (Y93 プラ)

くろ
『黒ネコジェニーのおはなし』(全3巻)
エスター・アベリル/作・絵
松岡 享子・張替 恵子/共訳
福音館書店 (Y93 アベリ)

と きょうしつ
『飛ぶ教室』
エーリヒ・ケストナー/作 那須田 淳・木本 栄/訳
アスキー・メディアワークス 他(Y94 ケスト)

『大どろぼうホッツェンブロッツ』
オトフリート・プロイスラー/作
中村 浩三/訳 偕成社 (Y94 プロイ)

なが した
『長くつ下のピッピ』
アストリッド・リンドグレーン/作
大塚 勇三/訳 岩波書店 他(Y949 リンド)

こんちゅうき
『ファーブル昆虫記』
(ポプラ世界名作童話シリーズ)
J. H. ファーブル/作 伊藤 たかみ/文
大庭 賢哉/絵 ポプラ社 (B48 ファブ)

令和8年9月
編集:福島市子どもライブラリー
(TEL 526-4200)
発行:福島市立図書館(TEL 531-6551)

SF



『AIロボット、 ひと月貸します!』

木内 南緒/作
丸山 ゆき/絵
岩崎書店 (Y913 枳)

自分そっくりのA I ロボット・エイトをひと月レンタルすることになった栄太。エイトはなんでもよろこんで手伝ってくれるけれど、ロボットとの生活はハプニングつづき!

人とロボットの関係を考える、笑いと涙の友情物語。

『おとうさんがいっぱい』

三田村 信行/作 佐々木 マキ/絵
理論社 (Y913 ミム)

次はこれ!

どうぶつ



『本屋さんの ルビねこ』

野中 柊/作
松本 圭以子/絵
理論社 (Y913 ノカ)

本屋さんのかたすみで、ほこりからねこが生まれました。新しい世界は、ドキドキとわくわくがいっぱい! ルビと名づけられたその子ねこは、店長のモシモさんといっしょに、たくさんの「はじめて」を経験していきます。

シリーズ9巻まで出ています。

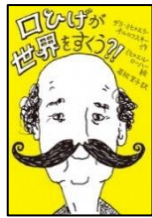
『ラビットホッピング!』

うさぎがぼくのパートナー! ?』

マーリン・エリクソン/作 きただい えりこ/訳
森山 標子/絵 理論社 (Y949 イク)

次はこれ!

がいこくのはなし



『口ひげが 世界をすくう?!』

ザラ・ミヒアエラ・オルロフスキー/作
ミヒアエル・ローハー/絵
若松 宣子/訳
岩波書店 (Y94 柳)

おばあちゃんが亡くなってから元気がないおじいちゃん。とつぜん出かけたと思ったら、買ってきたのはひげ用はさみにひげ用クリーム…。おじいちゃんは、ひげの世界チャンピオンをめざすんだって。ぼくもおじいちゃんを手伝わなくちゃ!

『ふしぎなメリーゴーラウンド』

リーザ＝マリー・ブルーム/作
はたさわ ゆうこ/訳 こやま こいこ/絵
徳間書店 (Y94 アム)

次はこれ!

がいこくのはなし



『アーマのうそ』

キャロル・ライリー・プリנק/作
谷口 由美子/訳
堀川 理万子/絵
文溪堂 (Y93 グリ)

新しい学校へ転校してきたばかりで友だちがいないアーマ。帰り道、ジュディに話しかけられて、思わず「あたし世界一大きな人形を持っているの」とうそをついてしまいます。世界一大きな人形の話はどんどん広まり、ついに学校のイベントで展示することになってしまい…。

『ぼくの犬スーザン』

ニコラ・デイビス/文 千葉 茂樹/訳
垂石 眞子/絵 あすなろ書房 (Y93 デバ)

次はこれ!

ちしき(りか)



『わたしはみんなの おばあちゃん はじめての進化のはなし』

ジョナサン・トゥイト/文
カレン・ルイス/絵 真鍋 真/訳
岩波書店 (E ムス)

ずーっと昔、特別な魚がいました。「さかなたちみんなのおばあちゃん」です。その後、「はちゅうるいとほにゅうるいみんなのおばあちゃん」が現れて…。

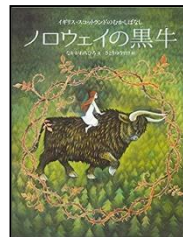
すべての生き物は、実はひとつの道すじでつながっています。その道すじ「進化」をのぞいてみませんか?

『ここにも、こけが…』

越智 典子/文 伊沢 正名/写真
福音館書店 (B47 枳)

次はこれ!

むかしばなし



『ノロウェイの黒牛 イギリス・スコットランドの むかしばなし』

なががわ ちひろ/文
さとう ゆうすけ/絵
BL出版 (E 枳)

あるところに、ノロウェイの黒牛とけっこんしてもいいと言う、うつくしいむすめがいました。すると、本当に黒牛がむかえに来たのです。むすめは、黒牛がやさしいこと、そしてのろいをかけられていることを知り…。

『イワシ大王のゆめ』

韓国のむかしばなし』

チョン・ミジン/再話 イ・ジョンギユン/絵
おおたけ きよみ/訳 光村教育図書 (E イゴ)

次はこれ!

ちしき(れきし)



『300年まえから伝わる とびきりおいしい デザート』

エミリー・ジェンキンス/文
ソフィー・ブラッコール/絵
横山 和江/訳
あすなろ書房 (E ブラ)

300年まえから食べられているデザート「ブラックベリー・フル」を、4組の親子が料理する様子を見てみましょう。変わっていく人々の様子と、変わらないデザートのおいしさをえがいた絵本です。

『はじまりはたき火』

火とくらしてきたわたしたち』

まつむら ゆりこ/作 小林 マキ/絵
福音館書店 (E コバヤ)

次はこれ!

ちしき(せいかつ)



『お蚕さんから 糸と綿と』

大西 暢夫/著
アリス館 (B63 材二)

蚕は、服やふとんのざいりょうとなるため、人々に大切にされてきた虫です。いっぴきの虫の命からどのようにうつくしい糸や綿が生まれるのでしょうか。蚕を育てる家族の1年を写真で紹介します。

『ねえさんの青いヒジャブ』

イブティハージ・ムハンマド、S.K.アリ/文
ハテム・アリ/絵 野坂 悦子/訳
BL出版 (E アリハ)

次はこれ!